

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は議長、議会選出監査委員を除く14名の議員で構成。

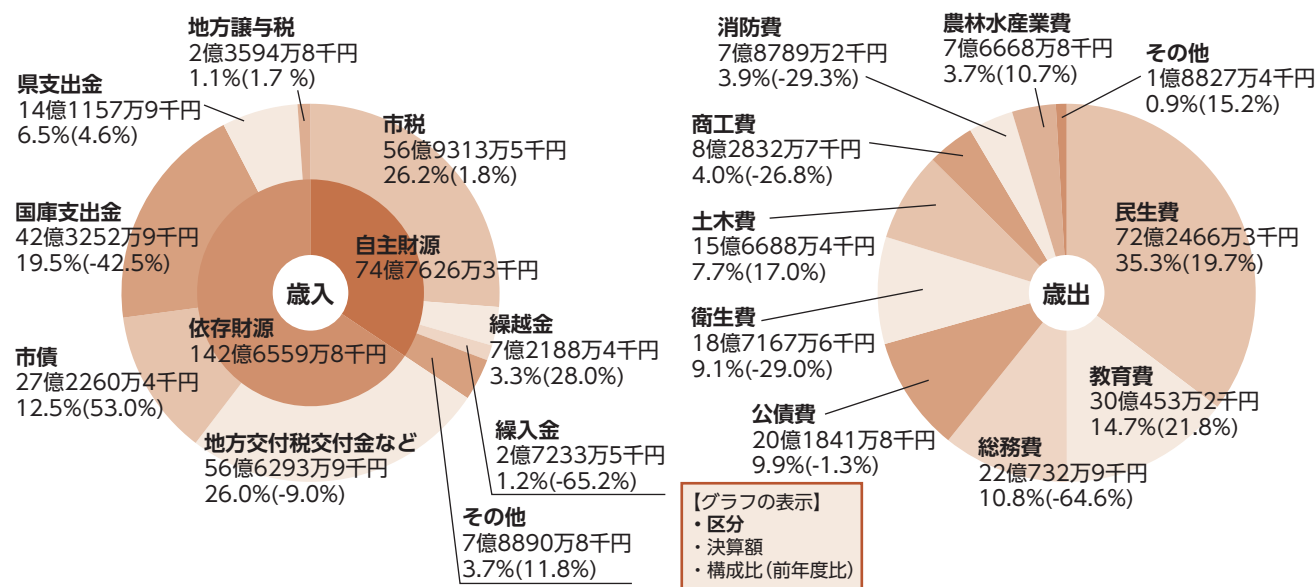
(9月12日、13日、14日、15日開催)

○委員会付託案件の審査

各決算議案の審査は決算審査特別委員会に付託し、一般会計、特別会計、公営企業会計のそれぞれの決算の認定を審査いたしました。

一般会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

【歳入総額】 217億4186万1千円 (-11.6%) 【歳出総額】 204億6468万3千円 (-14.3%)



特別会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

【歳入総額】 88億5897万円 (4.9%) 【歳出総額】 86億2697万2千円 (3.4%)

	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	42億7719万2千円 (5.1%)	41億5983万9千円 (3.8%)
後期高齢者医療特別会計	9億2560万円 (3.9%)	9億849万2千円 (2.8%)
介護保険特別会計	36億5617万8千円 (4.9%)	35億5864万1千円 (3.1%)

公営企業会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

	収入	支出
水道事業会計収益的収支	9億7528万9千円 (-1.4%)	9億1038万9千円 (-0.8%)
水道事業会計資本的収支	2億155万円 (220.0%)	6億2669万円 (70.9%)
下水道事業会計収益的収支	13億9769万7千円 (-2.3%)	13億4290万6千円 (-2.3%)
下水道事業会計資本的収支	5億3791万5千円 (16.4%)	8億3683万2千円 (8.7%)

※収益的収支、資本的収支共に税抜き表示となっております。

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q 前年度と比べ令和3年度は総務費が40億円超減少した理由は

A 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策のための特別定額給付金事業が終了したことによるもので、この影響は41億4500万円になります。

Q 前年度と比べ令和3年度は民生費が18億円超増加した理由は

A 住民税の非課税世帯への臨時特別給付金事業で3億3400万円超の増加に加えて、子育て世帯の生活支援特別給付金や子育て世帯への臨時給付金として5億8700万円の増加、さらに、千代田中地区放課後児童クラブの施設整備分として2億1800万円増加した影響が考えられます。



▲千代田中地区 放課後児童クラブ施設

Q 前年度と比べ令和3年度は衛生費が7億6500万円超減少した理由は

A 前年度、霞台厚生施設建設のために支出した負担金、13億円の影響が考えられます。令和3年度から当市のごみも当該施設で処理されております。



▲働く女性の家 トレーニング室

Q 前年度と比べ令和3年度は働く女性の家管理費が2500万円超増加した理由は

A 働く女性の家のトレーニング室を多目的室へ改修した影響です。主な改修内容は、エアコンの新設や照明器具のLED化、床は鋼製床下地によるフローリング仕上げとし、バドミントンのコートラインを引きました。卓球台等も設置され、軽運動室としても利用されております。

Q 前年度と比べ令和3年度は農林水産業費が7394万9000円増加した理由は

A 護岸工事のための費用3200万円と産地生産基盤パワーアップ補助金のために2800万円を増加したことが主な理由です。

Q 婚活サポートセンターの受付時間が毎週から隔週になるのは

A 令和4年10月1日から予定している電子申請システムの導入に伴い、婚活サポートセンターへの登録申請が自宅のパソコンやスマートフォンから24時間いつでも可能となるため、窓口での受付時間を短縮するものです。

Q 自主防災組織結成に向けた取り組みは

A 令和3年度はコロナ禍で説明会が開けない中、防災訓練の場を使って自主防災組織結成を呼びかけました。今後は消防団や防災士との連携も視野に入れ、市民全体の防災に対する意識を高めていきたいと考えております。また、そのような観点から、防災教育についても令和4年度は検討していきたいと考えております。

